

子ども・障がい者等の医療費窓口完全無料化の一刻も早い実現を求める 要 請 署 名

年 月 日

長野県知事 阿部 守一 殿

要 請 要 旨

日頃、福祉の向上にご尽力いただき感謝申し上げます。

私たちは、子どもをかかえる若い世帯、ひとり親世帯、障がい者やその家族等が、経済的な心配をしないで、安心して医療を受けられる機会が保障されるように、福祉医療給付制度の改善を願ってきました。

この間、県や市町村では子どもの医療においては、対象年齢の拡大がされてきており大変喜んでいますが、しかし、私たちは、窓口無料を実施している都道府県が多くある中で、長野県でも、現行の自動給付方式ではなく、窓口完全無料の実現を願っています。年末の知事の記者会見での「現物給付化検討」の発言を心から歓迎し、一刻も早く実現するよう、以下の事項を要請します。

要 請 事 項

1. 子どもや障がい者等の福祉医療給付制度は、現行の自動給付方式をやめ、一刻も早く窓口完全無料にして下さい。
2. 制度のあり方を検討する場をつくり、子どもの親や障がい者等の当事者を参加させて下さい。

氏 名	住 所

※この個人情報は要請以外には使用しません。

福祉医療給付制度の改善をすすめる会
会 長 和田 浩

〒381-0034 長野市高田中村276-8
長野県社会保障推進協議会内
TEL 026-223-1281 FAX 026-223-1291

取り扱い団体